

1/27 第37回七城一周駅伝大会

新春恒例の本大会は、七城総合グラウンド前をスタート、七城総合支所前をゴールとする全14区間、29.2^{キロ}のコースで行われ、選手たちは沿道の熱い声援を受けながらタスキをつなぎました。上位の結果は次のとおりです。(敬称略)

順位	チーム名	記録
優勝	第3分団	1時間52分18秒
第2位	第10分団	1時間54分24秒
第3位	第5分団	1時間55分49秒
前半優勝	第3分団	51分29秒
後半優勝	第4分団	1時間00分32秒



優勝した第3分団の皆さん

最優秀選手賞 隈部憲一郎選手（3分団）
躍進賞 第4分団

1/27 第37回旭志一周駅伝大会（一般の部） 第47回くだけ友の会旭志一周駅伝大会（子ども会の部）

旭志総合支所前をスタート・ゴールとする、一般の部14区間、子ども会の部18区間の総延長30^{キロ}コースで開催されました。旭志地域内の地区や企業、地元子ども会から22チームが参加し、健脚を競いました。上位の結果は次のとおりです。(敬称略)

順位	チーム名	記録
一般	優勝 九州柳河精機(株)	1時間57分01秒
	第2位 菊池市役所A	2時間01分28秒
	第3位 平走ろう会	2時間03分26秒
子ども会	優勝 新明	2時間00分39秒



声援を受けながらスタートする選手たち

2/3 第39回泗水町内一周駅伝大会

孔子公園をスタート・ゴールに、全9区間33.14^{キロ}のコースで行われ、37チームが参加しました。上位の結果と、区間賞は次のとおりです。(敬称略)

総合優勝（一般の部） 優勝 永区 準優勝 福本一
区 3位 上住吉区

総合優勝（オープンの部） 優勝 消防署A 準優勝 菊池市陸協 3位 消防署B

区間賞 一般の部 古荘雄麻、畑上哲寛、工藤太志、山本哲士、古荘紘美、古荘公久、中川智裕、佐伯彰彦、倉本達明 **オープンの部** 西一貴、菜原彬、岩城裕士、松井尚之、松岡達彦、工藤晃大、小池恭平、佐藤英昭、藤木清康、徳永晃希



一斉にスタートする選手たち

1/3 ~7 工桃子さん「ザ・バレコン福岡」で受賞

大勢のバレエダンサーがしのぎを削る、第9回「ザ・バレコン福岡」が福岡市で開催され、七城町小野崎の工桃子さん（田中バレエ教室・鹿本高校3年）がスポーツ報知賞に輝きました。この大会には西日本から403人が参加。4部門に分かれて行われ、工さんは男子ヤングマン・女子ヤングレディの部で出場しました。工さんは「受賞できてうれしい。これからもっと技術を磨いて、将来はバレエに関わる仕事がしたいです」と笑顔を見せました。



賞状を手に笑顔を見せる工さん④ 「ザ・バレコン福岡」で華麗な踊りを披露⑤

1/13 14日のもぐらうち！ 水迫区新春どんどこ

水迫区新春どんどこが水源北小学校跡地で開催されました。このイベントは、五穀豊穰・家内安全を祈願して行われるもので、今年で2回目。子どもたちの元気な掛け声に合わせて「もぐらうち」を行い、高さ約10^{メートル}のどんどこに火がつけられると、新春の澄みきった青空に炎が勢いよく燃え上がりました。その後はグラウンドゴルフやペタンクで体を動かし、昼には郷土料理や串焼きも振る舞われるなど、訪れた人たちは楽しいひとときを過ごしました。



大きな掛け声に合わせて「もぐらうち」を行う子どもたち

12/19 菊池遺産の寒提寺で「ひとぎ」

菊池遺産に認定された新築中の寒提寺で、「ひとぎ」が行われました。「ひとぎ」とは、上棟式のときにまく餅やお菓子のことをいいます。家を建てる時棟が上が行われる行事ですが、最近では実施する家庭が減り、珍しい行事となっています。

この日は永区小園地区からたくさんの方が来場。屋根の上から紅白の餅やお菓子などが投げられると、訪れた人たちは歓声を上げながら両手いっぱい「ひとぎ」を拾い集めていました。



屋根から投げられる「ひとぎ」を拾う来場者の皆さん

1/12 華やかなクラシックの調べ ニューイヤーコンサート

菊池市西寺にある「一步の家」で、フルート奏者・島田有純さんとピアノ奏者・加藤絵里さんによるアンサンブルユニット「Dear」のコンサートがありました。2人はそれぞれ関東の音大を卒業後、出身地である菊池市を拠点に学校や病院などで演奏活動を行っています。この日はソプラノ歌手の尾上奈奈さんも参加し、オペラやクラシックのほか、「ふるさと」や「赤とんぼ」など童謡も披露。息の合った3人の演奏が訪れた多くの観客を魅了しました。



1. 息の合った演奏で観客を魅了 2. 耳を傾ける大勢の観客 3. 演奏者の3人。左から尾上さん、加藤さん、島田さん

1/30 熊本県 農業コンクール大会表彰

平成 24 年度熊本県農業コンクール大会入賞者の表彰式が県庁で行われ、本市からは経営体部門で(株)アドバンス(菊池市旭志)が優良賞を受賞しました。(株)アドバンスは酪農家の粗飼料生産を担う組織で、トウモロコシの種まきから収穫、調整まで請け負っています。今回の受賞は、良質な飼料生産や雇用の創出、また、110㍑の畑を管理するなど耕作放棄地対策にも一役買っており、地域への貢献も大きいことが高く評価されました。



株式会社アドバンス平山秀文代表(左)と有働伸也工場長

1/24 古代米ってどんな味? 菊池北小赤米贈呈式

菊池北小学校の5年生 31 人が、総合的学習の時間に育てた赤米 30[㍑]を菊池温泉観光旅館協同組合へ贈りました。この取り組みは、福岡県大刀洗町立菊池小学校との交流の一環として「友情の赤米」が贈られたことがきっかけで始まり今年で5年目。赤米は古代米とも呼ばれ、赤米に含まれるタンニン系の色素が健康に良いとされています。同組合の城浩仁副理事長は、「頂いた赤米は大切に料理し、全国の人に食べてもらいたい」と語りました。



菊池温泉観光旅館協同組合に赤米を贈呈する菊池北小の児童

2/2 まちの宝物を守ろう! 文化財防火訓練

市指定史跡である七城町橋田の日羅山橋田寺で、区民など約 90 人が参加し文化財防火訓練が行われました。通報、初期消火活動に続き、消防団、菊池北消防署が放水訓練を実施。消火器の取り扱い講習なども行われました。訓練終了後、坂井博明区長が「これからもみんなで地域の宝、文化財である橋田寺を守っていきましょう」とあいさつ。参加した区民からは「いざという時のための良い勉強になりました」といった声を聞くことができました。



地元消防団と菊池北消防署による放水訓練

2/1 菊池北小児童が プルトップを寄付

空き缶に付いているプラトップを回収し、車いすなどの福祉用品を施設に贈ろうという活動を行っている菊池市工業連絡協議会へ、菊池北小の児童が集めたプラトップの寄付がありました。今回寄付されたプラトップの量は約 50 ㍑。およそ空き缶 12 万 5 千本分相当の量になります。

6 年生の久恒侑汰くんは、「みんなで頑張って集めました。多くの人に役立ててもらえたらうれしいです」と思いを語りました。



菊池市工業連絡協議会の米村英治事務局長へ集めたプラトップを手渡す菊池北小児童の皆さん

1/16 旭志小学校が 全国交通安全優良学校表彰

旭志小学校(吉田栄二校長)が、第 53 回交通安全全国国民運動中央大会で、交通安全優良学校として表彰されました。この賞は、交通安全教育と交通事故防止に多大の成果を上げた学校を表彰するものです。受賞を受け吉田校長は「保護者、警察や地域の皆さんの協力のおかげ。今後も交通安全教育に力を入れていきたい」。また菊池市交通安全協会の岩根新一旭志支部長は「子どもが交通事故に遭わないようこれからも活動を続けたい」と抱負を語りました。



左から福村市長、吉田校長、岩根支部長

1/21 菊池南中学校生徒が 全国の舞台へ!

JOC 第 9 回都道府県選抜全日本中学生ソフトボール大会(3/23 ~ 26・三重県)、第 13 回全日本中学生バドミントン選手権大会(3/23 ~ 25・香川県)の県選抜メンバーとして菊池南中学校から 2 年生 4 人の出場が決定しました。市長を表敬訪問した選手たちは、「代表として恥ずかしくないプレーをしたい」など意気込みを語りました。出場選手は次のとおりです。(敬称略) ソフトボール 藤崎いずみ、野津紀史、猿渡まみ バドミントン 山本巧海



左からバドミントン顧問の堤下勇輔先生、山本さん、藤崎さん、野津さん、猿渡さん、福村市長

1/13 菊池北小学校卒新成人 10 年前にタイムスリップ

菊池北小学校卒業生の新成人約 40 人が、10 年前に埋めたタイムカプセルを開き、当時へとタイムスリップしました。同小では平成 14 年度に創立 10 周年を記念して全学年がタイムカプセルを埋設。成人式を迎えたとき開封しています。

カプセルから似顔絵や手紙などを取り出した新成人たちは「当時は思い出します」「親からの手紙に感動しました」など当時を懐かしみながら思い出話を花を咲かせました。



1. 雨のなかタイムカプセルを掘り出す新成人 2.3. 似顔絵や手紙などを手に取ると笑顔がこぼれました

1/18 ~ 21 韓国の友好都市・清原郡の中学生が菊池市を訪問

韓国の友好都市清原郡から中学生 7 人と引率の先生 2 人が本市を訪問し、市内の中学生と交流を深めました。今回の訪問は、友好都市の中学生がお互いにホームステイを行なう交流事業の一環で、本市からは昨年 8 月に清原郡を訪問しました。

およそ半年振りの再会に生徒たちは手を取り合っ喜び、交流会などで楽しいひとときを満喫。3 泊 4 日という短い間でしたが、子どもたちが一緒に過ごした時間は貴重な思い出となりました。



清原郡の中学生とホームステイ受け入れ先の皆さん

4月から平成26年3月までの国民年金保険料月額 15,040円です

4月から平成26年3月の国民年金保険料の月額は、前年度より高くなり
今の14,980円から60円引き上げられ15,040円になります。

国民年金保険料月額

支払方法	1カ月	6カ月	1年
現金支払（月々） 口座振替（翌月末振替）	15,040円	90,240円	180,480円
現金支払（前納） 割引額	— —	89,510円 730円	177,280円 3,200円
口座振替（当月末振替） 割引額	14,990円 50円	— —	— —
口座振替（前納） 割引額	— —	89,210円 1,030円	176,700円 3,780円

※口座振替による前納の申し込
みは、2月末日で締め切りま
した。（広報きくち2月号に
掲載）

国民年金の保険料のお支払
いは1年前納がおトクです

国民年金の付加年金を
ご存知ですか？

国民年金の定額保険料に加え
て付加保険料（月400円）を納
めると、老齢基礎年金に付加年
金の上乗せされます。

付加年金の年金額は、200
円×付加保険料納付月数とな
ります。

付加保険料を納付することが
できる人は？

第1号被保険者（65歳以降の
任意加入被保険者を除く）だけ
が加入し納めることができます
。ただし、保険料の免除を受
けている人や国民年金基金の加
入者は納めることができませ
ん。

※農業者年金加入者は必ず納め
なければなりません。

付加保険料を納める際の留意点

- ・付加保険料は納付期限（翌
月末日）までに必ず納めてく
ださい。
- ・付加保険料を翌月末までに納
めなかった場合、当該月から
付加保険料を納めることがで
きなくなります。
- ※再度、付加保険料の納付を希
望する場合は、改めて申し出
が必要です。
- ※納付できなくなった付加保険
料は払い戻しになります。

「はい！こちら菊池市消費生活センターです！」
お問い合わせ先 菊池市消費生活センター ☎0968 (36) 9450
平日午前10時～正午、午後1時～午後4時 商工観光課入り口

オンラインゲーム

今月は、「オンラインゲーム」
について紹介します。

現在、全国の消費生活センター
に「オンラインゲーム」に関す
る相談が多数寄せられています。
特に「親の知らない間に子ども
が購入したオンラインゲームの
アイテム代金や、カード会社か
ら請求された」などという相談
が多くあります。

実際に相談のあったケースで、
「中学生の息子がタブレット端末
を購入し、音楽をダウンロード
したのでクレジットカードを
利用させてほしいと頼んできた。
『今回だけなら……』と思い、カ
ード番号などを口頭で伝え、数百
円の代金を息子から受け取った。
ところが今月、クレジットカード
の利用明細に、使った覚えの
ない約10万円分の明細が記載さ
れていた。クレジットカード会
社に問い合わせると、オンライ
ンゲームの利用料金であること
が分かった。息子に事情を聞く
と、確かにオンラインゲーム内
で通貨を得たが、実際にお金か
かるとは思わなかった」とい

う事例があります。

「オンラインゲーム」に関す
る相談件数は年々増加しており、
契約当事者が未成年者である相
談件数はさらに増加傾向にある
結果が出ています。被害を未然
に防ぐため、次のことに注意し
てください。

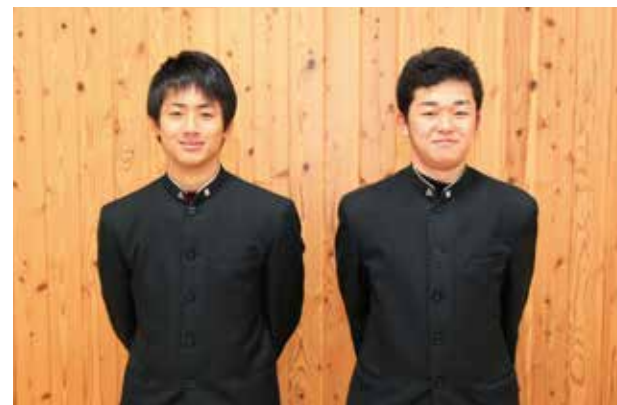
- ①子どもにオンラインゲームを
利用させる場合には、利用方
法などを子どもと十分に話し
合う。
- ②クレジットカードやその情報
を登録しているサイトやID
などの管理には細心の注意を
払う。
- ③大人の携帯電話やスマート
フォン、大人が会員登録した
IDを未成年者には利用させ
ない。
- ④オンラインゲームを子どもに
利用させる場合には、ゲーム
の内容や課金の仕組み、利用
する機器の機能を十分に確認
する。

トラブルに遭った場合は、消
費生活センターまで気軽に相
談ください。専門の相談員がお
待ちしています。相談は無料です。

2/9

菊池高校生の2人が快挙! 「新一筆啓上賞」受賞

日本一短い手紙のコンクール「第10回新一筆啓上賞」で、菊池高校3年の野口宗太郎さんと荒尾龍平さんがそれぞれ大賞と佳作を受賞しました。手紙のテーマは「ありがとう」。野口さんは母へ、荒尾さんは父への感謝の思いを書き止め、国内外から寄せられた63,745作品の中から選ばれました。受賞した野口さんは「大賞と聞いて驚きました。とてもうれしいです」、荒尾さんは「素直な気持ちを書いたら受賞しました」と喜びを語りました。



大賞に輝いた野口さん⑤と佳作を受賞した荒尾さん⑥

受賞作品

大賞 3年7組 野口宗太郎さん

「母へ」

母ちゃん。生んでくれてありがとう。
今日も弁当、少し、味濃いいよ。

佳作 3年6組 荒尾龍平さん

「父親へ」

慣れない料理、苦手な家事
いつも本当にありがとう。
僕は、父の子どもで幸せです。

2/9

NPO法人きらり水源村が 地域づくり総務大臣表彰

地域づくり総務大臣表彰式が茨城県水戸市で行われ、きらり水源村が団体表彰を受賞しました。この表彰は、地域をより良くしようと頑張る団体、個人を称えることで地域づくりへの情熱や思いを高め、豊かで活力ある地域社会の構築を図ることを目的に行われています。きらり水源村は、学校跡地のきくちふるさと水源交流館を活用し、グリーンツーリズムや農業体験などの拠点施設として、交流や地域産業の振興に取り組んでいる点が評価されました。



受賞したきらり水源村の岩崎良美理事長⑦と宮原美佐子事務局長⑧ 表彰状を授与した坂本哲志総務副大臣⑨

2/9

内田舞さん・古市雅子さん に市民表彰

生涯学習フェスティバルが菊池市文化会館で行われ、開会式の後、内田舞さん（中西寺）と古市雅子さん（泗水町田島2区出身）に、福村市長から表彰状と記念品が授与されました。内田さんは剣道競技で、全日本女子剣道選手権大会準優勝、国民体育大会3位などの成績を収めています。古市さんは、レスリング競技でクリッパン国際女子大会と世界カデット選手権の2つの世界大会で2連覇を達成しています。今後2人のさらなる活躍が期待されます。



福村市長から表彰状を受け取る内田さん⑩と古市さんの代理で出席した弟の和久さん